

薬師寺献茶式（奈良県） 令和5年4月23日（日）

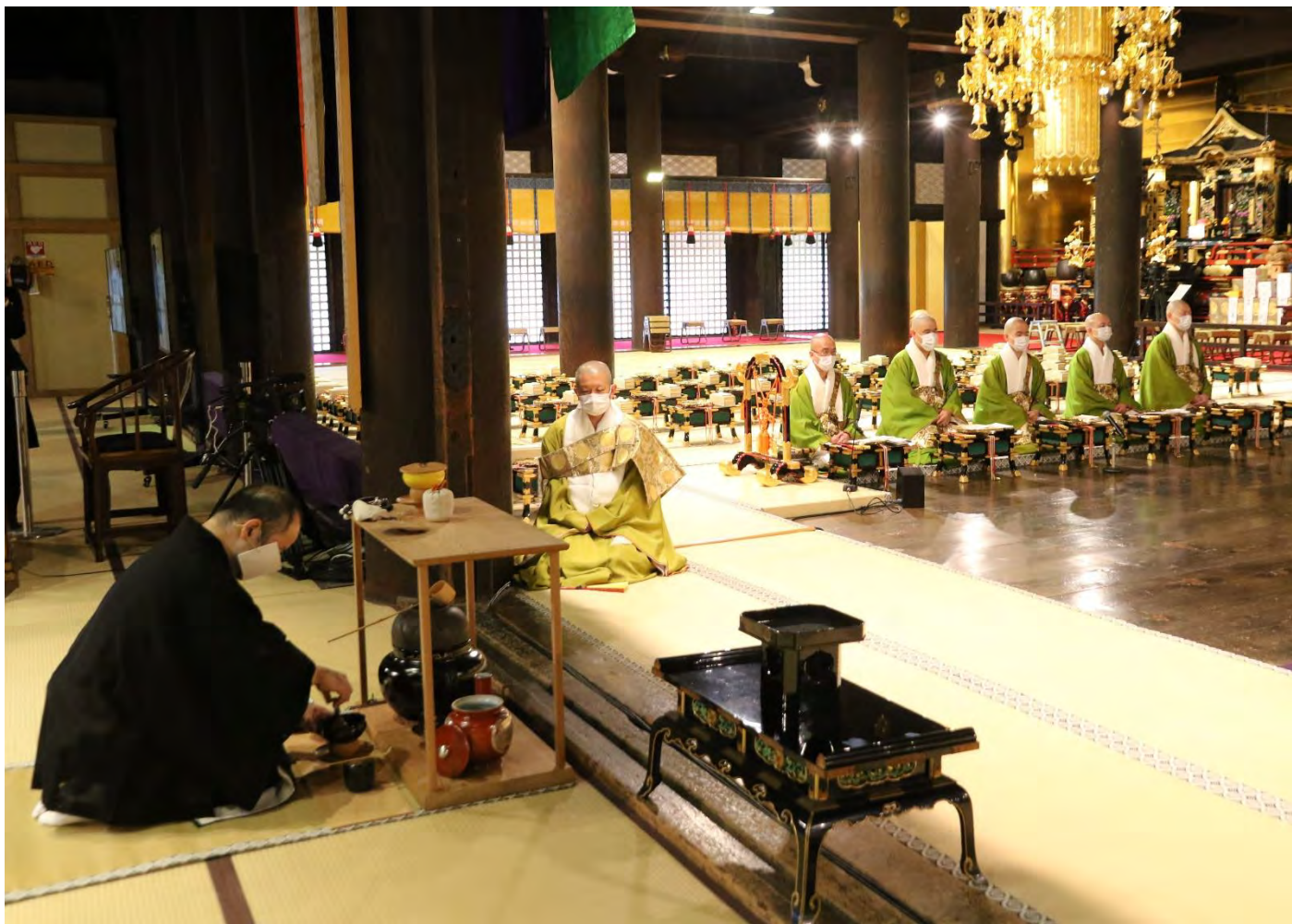
約110年ぶりの解体修理を終えた薬師寺の東塔（国宝）の完成を祝う落慶法要が営まれ、その慶讃行事として献茶式が執り行われました。大勢の参列者が見守る中、不徹斎宗匠が茶を献じられました。



知恩院献茶式（京都府） 令和5年4月25日（火）

知恩院にて献茶式が執り行われました。

随縁斎若宗匠が茶を献じられました。



南宗寺献茶式（大阪府） 令和5年4月27日（木）

利休居士参禅の地である南宗寺にて献茶式が執り行われました。

リュートが奏でる音楽の中で不徹斎宗匠が茶を献じられました。



方丈にて

拝服席は木津宗詮先生が担当しました。



実相庵にて

副席は大阪官休会堺支部が担当しました。



客殿にて

賀茂御祖神社（下鴨神社）献茶式（京都府） 令和5年5月9日（火）

賀茂御祖神社（下鴨神社）にて献茶式が執り行われました。

不徹斎宗匠がご祭神に茶を献じられました。



舞殿にて

拝服席は直門官和会が担当しました。



参集殿にて

副席は佐伯宗徳先生が担当しました。



下鴨茶寮にて

最上稲荷山妙教寺献茶式（岡山県） 令和5年5月14日（日）

最上稲荷山妙教寺にて献茶式が執り行われました。

不徹斎宗匠が茶を献じられました。



武者小路千家の添釜では高畠守徹先生が担当しました。



黒住教献茶式（岡山県） 令和5年10月7日（土）

黒住教にて献茶式が執り行われました。

不徹斎宗匠が茶を献じられました。



拝服席は、香川官休会が担当しました。



副席は、家元直門の三好宇太郎氏が担当しました。



晴明神社献茶式（京都府） 令和5年10月14日（土）

千宗守家元が今夏、晴明神社崇敬会の会長就任を奉告する献茶式が執り行われました。

不徹斎宗匠が茶を献じられました。水屋は、芳野宗春先生がつとめられました。



拝服席は、木津宗詮先生が担当しました。



副席は、家元直門の野津手妙節氏が担当しました。



東大寺献茶式（奈良県） 令和5年10月16日（月）

東大寺にて開山良弁僧正1250年御遠忌法要が執り行われ、
随縁斎若宗匠が茶を献じられました。水屋は木津宗詮先生がつとめられました。



水無瀬神宮献茶式（大阪府） 令和5年11月13日（月）

水無瀬神宮にて献茶式が執り行われました。

不徹斎宗匠が茶を献じられました。水屋は、木津宗詮先生がつとめられました。



拝服席は、三浦大徹先生が担当しました。



副席は、小林徹信先生が担当しました。



醍醐寺献茶式（京都府） 令和5年11月22日（水）

醍醐寺にて献茶式が執り行われ、不徹斎宗匠が茶を献じられました。



拝服席は、直門官清会が担当しました。



副席は、芳野宗春先生が担当しました。

